

弟子屈町社会福祉協議会だより

令和8年7月1日発行 No.278

# あ 摩周のふくし



発行／社会福祉法人  
弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内  
TEL 015-482-1054 / FAX 015-482-1236

## 令和7年度 ファミリー・サポート・センター事業の 救命講習会・交流会



令和8年2月15日(日)に令和7年度ファミリー・サポート・センター事業の救命講習会・交流会を、弟子屈町社会老人福祉センターで開催しました。

弟子屈消防署の石田克敏様を講師に迎え、サポート会員7名、利用会員2名、非会員2名が救命講習を受講しました。

講習会では、誤飲・誤嚥事故への対処法やAEDの使い方を学びました。また、新生児・幼児・小児の3種類のダミー人形を使って心肺蘇生法を体験し、月齢に応じた適切な対応方法を身につけることができました。

また、交流会では、サポート会員との会話でスタンプを押してもらってスタンプラリーを行い、楽しく交流することができました。

令和8年度は、12月頃にサポート会員を対象とした子どもへの虐待防止研修を、2月頃に交流会を開催する予定です。



### INDEX

ファミリーサポート救急講習会 …… 表紙  
令和7年度社協事業報告① …… P 2  
令和7年度社協事業報告② …… P 3

令和7年度社協事業報告③ …… P 4  
令和7年度社協決算報告の概要 …… P 5  
ボランティア収集報告等/寄附金・寄贈品のお礼等 …… P 6





令和7年度

# 事業報告及び決算報告

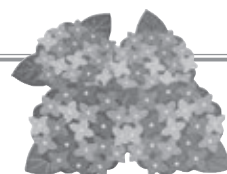


## 事業報告 (総括説明)

誰もが住み慣れた地域で、安心して安全に暮らし続けるため、各種在宅福祉事業や権利擁護事業、介護保険事業など創意工夫に努め、多様化・複雑化・潜在化する状況においても調査・精査を重ね、柔軟性と専門性を発揮しながら、町民の皆様、行政や関係団体の皆様のご支援、ご協力のもと確実に実施してまいりました。

町内外を問わず、あらゆる方々と「つながり」を築き、社協には地域に必要な福祉を守る役割があり、「地域共生社会の実現に向けて福祉のまちづくり」を推し進めるため「支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくり」を基本目標としている第6期地域福祉実践計画（4ヵ年）を策定し、本年度は最終年度を迎えたことから、次期計画へ継承（つなぎ）と検証に取り組み、第7期地域実践計画策定の準備に着手いたしました。

## 重点推進事項及び活動の概要



### 1. みんなが支え合う地域づくり

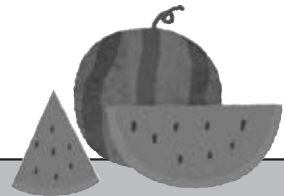
<p><b>(1) ボランティアセンター活動</b></p> <p>町民に広くボランティア活動についての関心と理解を深めていただくために、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアの登録や斡旋、講座などの各種事業を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登録者数（年度末時点）：235名</li> <li>○活動回数及び延べ活動者数 みちくさ等福祉関係：300回 延べ976名 講座／研修会：6回 延べ35名</li> <li>○収集活動（ボランティア連絡協議会）：随時</li> <li>○その他活動：リサイクル作業</li> </ul>
<p><b>(2) ボランティア関連の事業</b></p> <p>町内の小・中学校、高等学校を対象に、ボランティア活動の自主性、連帯性などの精神を培うため、福祉に関する活動の支援に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒のボランティア活動指定校：3校 弟子屈小学校、川湯小学校、 認定こども園ましゅう</li> </ul>
<p><b>(3) 子育て支援の推進</b></p> <p>弟子屈町が実施する子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）を受託するとともに、子どもの預かり手確保のための取組を推進しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用登録者数（年度末時点）：40名</li> <li>○利用件数：84件</li> <li>○利用時間：334時間</li> <li>○預かり手登録者数（年度末時点）：23名</li> <li>○子育て預かり手援助活動奨励金交付事業実施</li> </ul>
<p><b>(4) 住民交流の推進</b></p> <p>待合室「みちくさ」の施設管理を行い、ふれあいサロン事業への支援やひとり暮らし高齢者への布絵ハガキの送付支援を行いました。</p>	
<p><b>(5) 生活基盤の確保</b></p>	
<p><b>(ア) 生活福祉資金の相談対応</b></p> <p>他の貸付制度が利用できない高齢者世帯や障がい者世帯、低所得者世帯に対して、道社協や相談支援事業所との連携を図り、生活福祉資金制度の相談や受付を実施するとともに貸付後から据置期間、償還完了まで、必要に応じてその後の生活へのフォローアップ等を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談件数：9件 （新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金の償還相談を含む）</li> <li>○貸付決定数：0件</li> </ul>
<p><b>(イ) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の実施</b></p> <p>道社協や自立相談支援機関との連携により生活困窮者へ食材や生活必需品等の現物給付による支援を実施しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現物給付件数：計0件</li> </ul>

## 2. みんなが安心して生活できる地域づくり

(1) 在宅福祉サービスの実施	
<p><b>(ア) 入浴サービス事業</b>            家庭において入浴の困難な寝たきり老人等に対して、特養摩周の特殊浴槽や弟子屈町デイサービスセンターを利用し入浴サービスを実施しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入浴利用登録者数（年度末時点）：3名</li> <li>○実施回数：17回</li> <li>○稼働日数：17回</li> <li>○介助員延べ数：17人</li> <li>○送迎員延べ数：17人</li> </ul>
<p><b>(イ) 移送サービス事業</b>            おおむね65歳以上の疾病や高齢化により身体機能が低下している者で、家族等の送迎援助が得られない事情を抱えているとともに、公共交通機関等を利用し通院・入退院などが困難な者に対し、移送サービスを行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用登録者数（年度末時点）：112名</li> <li>○延べ利用者数：944名</li> <li>○稼働数 町内：219回 町外：183回（釧路）</li> <li>○稼働時間：2,359.5時間</li> <li>○使用車両：4台</li> </ul>
<p><b>(ウ) 訪問サービス事業</b>            安否確認や励ましが必要と思われる一人暮らしの70歳以上の町民を対象に、ヤクルト販売員が乳酸菌飲料を持参して訪問し、安否確認を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問登録者数（年度末時点）：8名</li> <li>○訪問回数：1,209回</li> </ul>
<p><b>(エ) 老人世帯等除雪援助事業</b>            自宅の生活路（避難路）を自力で除雪することが困難な、おおむね70歳以上の老人世帯等に対し除雪の援助を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○除雪登録世帯数（年度末時点）：41世帯</li> <li>○除雪実施日数：25日</li> <li>○延除雪実施回数：296回</li> <li>○延べ除雪従事者数：85人</li> <li>○延べ除雪作業時間：271.5時間</li> </ul>
<p><b>(オ) 給食サービス事業</b>            おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者夫婦世帯等で食事を作ることが困難な者や栄養改善が必要な者に定期的に食事を届け、食事の確保と安否の確認を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○給食利用登録者数（年度末時点）：44名</li> <li>○提供食数：計10,757食                昼食：4,409食                夕食：6,348食</li> </ul>
(2) 介護保険事業の実施	
<p><b>(ア) 訪問介護事業</b>            訪問介護員（ホームヘルパー等）が要介護者の家庭を訪問し入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の家事援助、生活等に関する相談・助言等、日常生活上のお世話を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者数（年度末時点）                訪問介護：20名                障害者居宅介護：3名</li> <li>○訪問回数                訪問介護：1,186回                障害者居宅介護：167回</li> </ul>
<p><b>(イ) 居宅介護支援事業</b>            居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービス（指定居宅サービス等）を適切に利用できるように、ケアプランなどの作成・運用を通じて要介護者とサービス提供事業者や行政との連絡・調整を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用契約者数（年度末時点）                介護予防：6名 介護：84名</li> <li>○ケアプラン作成数                予防給付：49件 介護給付：927件</li> </ul>
<p><b>(ウ) デイサービス事業</b>            入浴、食事、レクリエーション等の提供により、在宅生活が維持できるよう支援するとともに、利用者の社会的孤独感の解消や心身機能の維持並びに利用者家族の身体的、精神的負担の軽減に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○延べ利用者数                介護：3,566名 予防：1,442名                総合事業：0名</li> </ul>
(3) 相談体制の充実	
<p><b>(ア) 心配ごと相談事業</b>            町民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言、援助を行い、地域住民の福祉増進に努めました。</p>	

(4) 地域福祉権利擁護事業の実施	
<b>(ア) 日常生活自立支援事業の実施</b> 道社協事業を受託し、認知症等により日常生活の判断能力に不安があり、生活費の管理などが一部困難な方へのお手伝いを行いました。	○日常生活自立支援者数（年度末時点）：1名
<b>(イ) 法人後見（成年後見）事業の実施</b> 本会が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、後見支援員の協力を得ながら判断能力が不十分な町民の財産管理や身上保護・支援を行いました。	○法人後見数（年度末時点） 後見：1名 保佐：2名 補助：0名

### 3. 地域福祉を支え、頼りになる社協づくり



(1) 地域福祉実践計画の適正運用	
第5期地域福祉実践計画の評価を基に令和4年度から令和7年度の4か年を計画期間とした第6期地域福祉実践計画を策定しました。	
<b>(2) 社協事業の住民理解の推進</b> 年5回発行の社協だより「摩周のふくし」の充実や本会ホームページの適正管理を図り社協事業について、理解と協力が得られる広報活動に努めました。	○「摩周のふくし」の発行：5回 ⇒1・3・5・7・10月 ○ホームページの管理 <a href="http://teshikaga-shakyo.jp">http://teshikaga-shakyo.jp</a>
(3) 社協基盤の強化	
<b>(ア) 弟子屈町からの委託業務、指定管理業務</b> 弟子屈町からデイサービスセンターの指定管理や社会老人福祉センターの管理業務、介護予防事業、ファミリー・サポート・センター事業等を受託するとともに、町補助金、助成金等の有効活用を図り安定的な法人運営に努めました。	○社会老人福祉センター貸館利用状況 貸館件数：635件 利用者数：11,134名 ○福祉センター福祉の湯利用状況 延べ利用者数：18,881名 ○介護予防事業実施状況 介護予防サークル：4団体 （ふまねっとサポーター一丸・三ノバルーンが摩周ノ脳トレ摩周ノ菜の花会） ボランティアサポーター登録：89名 参加者：延べ4,217名 サポーター派遣：延べ1,420名
<b>(イ) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の推進</b> 募金額が減少傾向にある中、幅広い地域福祉活動の支援に募金が活かされていることを広報誌やPR活動により周知してまいりました。	
<b>(ウ) 社会福祉法人認可40周年記念事業（単年度事業）</b> 昭和60年2月に社会福祉法人として設立し、社会福祉法人の認可を受け40周年の節目を迎え、社会福祉活動の中核的な組織として社協事業の実践の理解と認識を深めると共に、町民や福祉関係者、各団体、ボランティアの皆さまの感謝の意を表する場として社協法人認可40周年記念事業を挙行了しました。	
<b>(エ) 高齢者就労センターの運営強化</b> 高齢者の豊かな経験と能力を活かし働くことを通して社会参加し、自らの生きがいの充実や健康の増進を図るとともに、高齢者就労センターの安定的な運営に努めました。	○就労センター登録者数：25名 ○弟子屈町受託事業：22件 ⇒泉の湯ノ修武館ノ公園清掃ノパークゴルフ場清掃草刈り等 ○個人・法人・団体等業務：140件 ⇒除草ノ雑役ノ土木ノ草刈りノ除雪 等

令和7年度  
決算報告  
の概要

令和7年度は事業活動収入220,806,759円から事業活動支出216,568,934円を差し引いて、事業活動資金収支差額が4,237,825円となりました。施設整備等による収支は固定資産取得支出、その他の活動による収支は積立資産取崩収入に動きがありましたので、当期資金収支差額は4,084,215円となり、前期（令和6年度）末の支払資金残高と合わせた当期末支払資金残高は83,313,558円です。

以下は法人全体の資金収支計算書となります。

法人単位資金収支計算書 (自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日 (単位: 円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	1,169,000	977,000	192,000
	寄附金収入	379,000	283,490	95,510
	経常経費補助金収入	65,432,000	61,378,123	4,053,877
	受託金収入	36,553,000	42,810,147	△6,257,147
	事業収入	5,096,000	4,863,800	232,200
	介護保険事業収入	111,115,000	108,111,470	3,003,530
	障害福祉サービス等事業収入	2,572,000	1,821,030	750,970
	受取利息配当金収入	7,000	162,806	△155,806
	その他の収入	152,000	398,893	△246,893
	事業活動収入計(1)	222,475,000	220,806,759	1,668,241
	支出			
	人件費支出	140,622,000	136,387,021	4,234,979
	事業費支出	63,641,000	64,313,473	△672,473
事務費支出	16,042,000	14,332,863	1,709,137	
共同募金配分金事業費支出	452,000	468,977	△16,977	
助成金支出	1,443,000	1,066,600	376,400	
事業活動支出計(2)	222,200,000	216,568,934	5,631,066	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	275,000	4,237,825	△3,962,825	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	支出			
	固定資産取得支出	275,000	957,660	△682,660
施設整備等支出計(5)	275,000	957,660	△682,660	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△275,000	△957,660	682,660	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入		804,050	△804,050
	その他の活動収入計(7)		804,050	△804,050
	支出			
その他の活動支出計(8)		0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		804,050	△804,050	
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	4,084,215	△4,084,215	
前期末支払資金残高(12)		79,229,343	△79,229,343	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	83,313,558	△83,313,558	



あたたかい善意を  
ありがとうございます

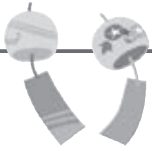
令和8年2月8日から6月4日までに  
お寄せいただいた  
「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 金

- ◆ 札木 正治 様 100,000円 (弟子屈町の社会福祉推進のために活用してください。)
- ◆ 貝塚 美雪 様 30,000円 (弟子屈町の社会福祉推進のために活用してください。)

寄 附 物 品

- ◆ 山口 ヨシエ 様 紙パンツ (必要としている方に渡してほしい。)



# ● 収集ボランティア活動報告 ●

弟子屈町社会福祉協議会預かり分  
ボランティアセンター預かり分

令和8年2月8日～令和8年6月4日まで

## ◆エコキャップ◆

弟子屈カントリークラブ 様  
ウエダスポーツ 様  
山口 智明 様  
摩周厚生病院 様  
野村 ミツ子 様  
川湯の森病院 様  
中澤牧場 様  
鈴木 絹枝 様  
館 智栄子 様  
瀬野 英紀 様  
大畑 勇一 様  
特別養護老人ホーム摩周 様  
長谷製菓(株) 様  
矢野 良洋 様  
セイコーマートやまな 様

飛谷 京子 様  
伊藤 多美子 様  
大塚 夏子 様  
居酒屋祭蔵 様  
田畑 洋子 様  
鋼管建設工業(株) 様  
東洋実業 様  
斎藤 清子 様

## ◆リングプル◆

野村 ミツ子 様  
川湯の森病院 様  
中澤牧場 様  
鈴木 絹枝 様  
館 智栄子 様  
長谷製菓(株) 様

矢野 良洋 様  
両国食堂 様  
フレンドリーショップきたさん 様  
片岡 サチ子 様  
伊藤 多美子 様  
居酒屋祭蔵 様  
田畑 洋子 様

## ◆古切手◆

ウエダスポーツ 様  
瀬野 英紀 様

## ◆ベルマーク◆

矢野 良洋 様

※8月15日の地域食堂はお休みになります。

## 七夕音楽の夕べ

**日時** 7月31日(金)  
午後6時～午後7時30分まで  
**場所** 待合室『みちくさ』  
**参加費** 400円



## フリーマーケット

**日時** 8月22日(土)  
午前10時～午後2時まで  
**場所** 待合室『みちくさ』(駐車場・みちくさ室内)  
出店希望者：大募集しております!!  
自宅で眠っている不用品ありませんか？



## デイサービスセンター職員紹介



施設長  
広川 直樹

この度、弟子屈町役場を定年退職し、デイサービスセンター施設長として勤務させていただくことになりました。  
利用者の皆様方から今まで以上に、「今日も楽しかった」と笑顔で帰って頂けるように頑張りますのでご指導の程、よろしくお願い致します。



機能訓練指導員  
杉山 朋佳

前職では病院で理学療法士として勤務しておりました。  
現在は機能訓練指導員として、利用者様が元気で健康に過ごせるよう、身体機能維持・改善を支援しています。  
笑顔で一生懸命頑張ります！よろしくお願いいたします。

ご意見ご感想をお寄せください  
社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211 弟子屈町中央2丁目10番25号  
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054  
FAX 015-482-1236



スマートフォンでもご覧いただけます。  
QRコードを読みこんでください

ホームページ▶teshikaga-shakyo.jp

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様を支えられ、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。  
慶弔のお返しにかえて、また結婚や出産等を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちしております。



社協の運営は、  
皆様の温かい善意に  
支えられています。